

2021 Winter *vol. 81*

クオ一タリ一

水と
四季

冬号



上下水道局では、全国的にみて低い料金水準を維持しつつ、安心・安全で安定した上下水道サービスの提供に努めています。

一方で、昭和40年代から50年代に集中的に整備した上下水道施設の老朽化が進んでいるほか、近い将来発生するといわれている南海トラフ巨大地震は、名古屋市にも大きな被害をもたらすと想定されています。そのため、浄水場や配水管および水処理センターや下水管などの上下水道施設の老朽化対策、地震対策および浸水対策など、持続可能で災害に強い施設整備を着実に進めていく必要があります。



■古くなった上下水道施設を更新します



犬山系導水路A管の更新工事



空見スラッジリサイクルセンター
第2期施設の整備
(古くなった施設の代替施設として建設)

■地震に強い水道管に入れ替えます



入替作業

■道路を掘り起こさず、古い下水管の中に新しい下水管をつくる工事を行っています



施工中



施工後

これからも経営基盤の強化を図るなど健全な経営に努めながら、計画的に上下水道施設の整備を進めることで、お客さまに信頼される名古屋の上下水道事業を維持していきます。

